

令和6年度
第39回沖縄県高等学校秋季陸上競技権大会

監督会議資料
令和6年8月30日(金)
県総合運動公園 陸上競技場会議室
司会：平良 勤

1. 今大会の競技の開催について

- ① サッカー大会との兼ね合いで9月1日(日)の1日開催となります。
 - ・トラックレースは全てタイムレース決勝とします。
 - ・フィールド競技の試技数は通常通り予選3回・決勝3回とします。
- ② 補助役員の弁当は出ない大会となっていますので、各自昼ご飯を準備するように伝えて下さい。
- ③ タイムテーブル・スタートリスト・補助員配置は陸上専門部HPで確認して下さい。
- ④ 選手登録と登録料についての質問は、登録担当の金城洋子先生(記録室)へ聞いて下さい。
参加料・アスリートビブスの支払いは会計担当の米吉亮一先生(役員室)へ直接支払って下さい。
- ⑤ 表彰式あります(別紙：表彰式要領)
表彰式⇒男女総合優勝校は男女2名、2位、3位の学校は男女それぞれ1名参加
最優秀選手賞の対象者がいた場合には、最優秀選手も参加

2. 競技確認事項：大城正治(競技力向上委員長)

- ① 招集場所 ⇒ 第4コーナー付近倉庫

TIC(受付)⇒ 玄関ロビー内

- 1. 選手は出場種目の招集完了時刻までに、招集所で競技者係のチェックを受けて点呼完了とする。招集所でチェックを受けていない者は棄権と判断する。その後、競技集合時間に、競技スタート地点または、競技場所に各自で移動する。競技集合時刻に遅れた選手は、当該競技種目を棄権したものとして処理する。
- 2. 招集所及び競技場内へ入場する際には、広告がプリントされているクラブチーム等のTシャツは認めない。
- 3. 当日2種目以上を同時に兼ねて出場する選手は「二種目同時出場届」をTIC(受付)で用紙を受け取り招集所へ提出する。
- 4. リレーオーダー用紙は、全チーム1組目の招集完了時刻の60分前までにTIC(受付)で用紙を受け取り招集所へ提出する。

~~例：予選提出。予選通過⇒準決勝も提出。時間が重なるときは各ラウンド提出です。~~

(各用紙はTIC(受付)から受け取り招集所へ提出する。)

- 5. 棄権届についてもTIC(受付)で用紙を受け取り招集所へ提出する。
- 6. 招集所ではアスリートビブスを付けたユニフォームを着用し、係員のチェックを受ける。
- 7. 3000m以上の競技に使用するアスリートビブスは通し番号を使用する。
(当日TIC(受付)で受けとって、招集所でチェックを受ける。ゴール後返却すること。)
- 8. 次ラウンド進出については800m以上も1/1000秒まで確認します
- 9. イエローカード(YC)について

- (1) WA競技規則CR18.5の規定により、TR6、16.5、17.14、17.15.4、25.5、25.19、に違反があった競技者やリレーチームにYCを提示し警告を与える。この場合他の種目との合算は無く、種目ごとに累積し、種目ごとにリセットする。

(2) 同一種目で2回のYCの提示を受けた競技者は、当該種目を失格とする。ただし、それ以後の他の種目の出場は可能である。YCを提示の累積は、当該種目のみに適用する。

スタートについて、フライングは1回目失格とする(警告2回失格、上記説明の通り)

つられフライングにも気をつけること。

10. 表彰者の待機場所 玄関ロビー付近→村吉綾乃・神里優子・新里志麻

11. 各種目の1位から3位までの入賞者は競技終了後、入賞者控え場所に集合する
※競技日程等の重なりで参加できない場合は代理の選手で対応する
(服装は上→チームジャージまたはTシャツ・下→トレパンまたはハーフパンツ着用とする)

12. ウォーミングアップ場について

※本競技場は競技開始20分前まで使用可とする。逆走禁止

- ・雨天練習場は使用禁止。雨天の際は本部から使用許可の連絡をする。
- ・投擲競技のメイン競技場・サブ競技場の練習には確実に顧問が立ち会うこと。
- ・用具使用のマナーについて

ハードル→台にまとめて置く事、ブロック→スタート位置の近くに置く事

13. 各学校控え場所について、室内練習場、非常口前、スタジアム周辺の通路(軒下、階段等)、緊急車両出入口動線となる場所、体育館周辺の通路や軒下、芝生以外の場所は許可しない。

14. 男女更衣室は場所取り禁止。

15. 日傘の使用はメインスタンドの2階は禁止。バックスタンドについては状況に応じて放送します。

16. メインスタンドの集団応援は禁止(集団応援はバックスタンドか芝スタンド)。鳴り物の応援も禁止。

17. シューズについて 【承認された靴のリスト】⇒



18. 最優秀選手賞については、該当者がいる場合のみ表彰する

6. 報告事項

①県新人大会 9月13日(金)～15日(日) 場所：県総合運動公園 陸上競技場
監督会議：県総合運動公園陸上競技場 会議室

② 全九州高校新人大会：大分県開催 10月4日(金)～6日(日)
九州新人大会申込み18日(水)15時〆切→北部離島の学校は事前に作成、又は大会期間中に提出できるようにしておいてください。データは17日(火)に送信するため、リレーメンバーは事前に決めておいて下さい

③ 全九州高校駅伝 : 宮崎県開催 11月16日(土)

④トレーナー：救護室 → テーピングテープ使用は料金を徴収します。

7. 協力依頼

①審判について → 審判が足りないため、引率教諭にも審判のご協力をお願いします。
※8時00分に本部に集合して下さい。

②ゴミは各学校で確実に持ち帰して下さい。(経費削減に協力宜しくをお願いします。)

③駐車場は警備員の指示に従って下さい

④ 当日の準備 7:00より(Bグループ 普天間・名護・宜野湾・名護商工・北山)

・大会旗の掲揚⇒美羽

・引率教諭の審判依頼対応⇒村吉綾乃

・競技日程印刷(80部)⇒(Bグループ)

・スタートリストは各学校で必要な部数を印刷してください(沖縄高体連陸上専門。部HP)

8. その他

①盗難については各学校注意すること

②落雷の際は大会、練習を中断する対応をします。

③撮影禁止区域とSNSトラブルに注意

シューズについて



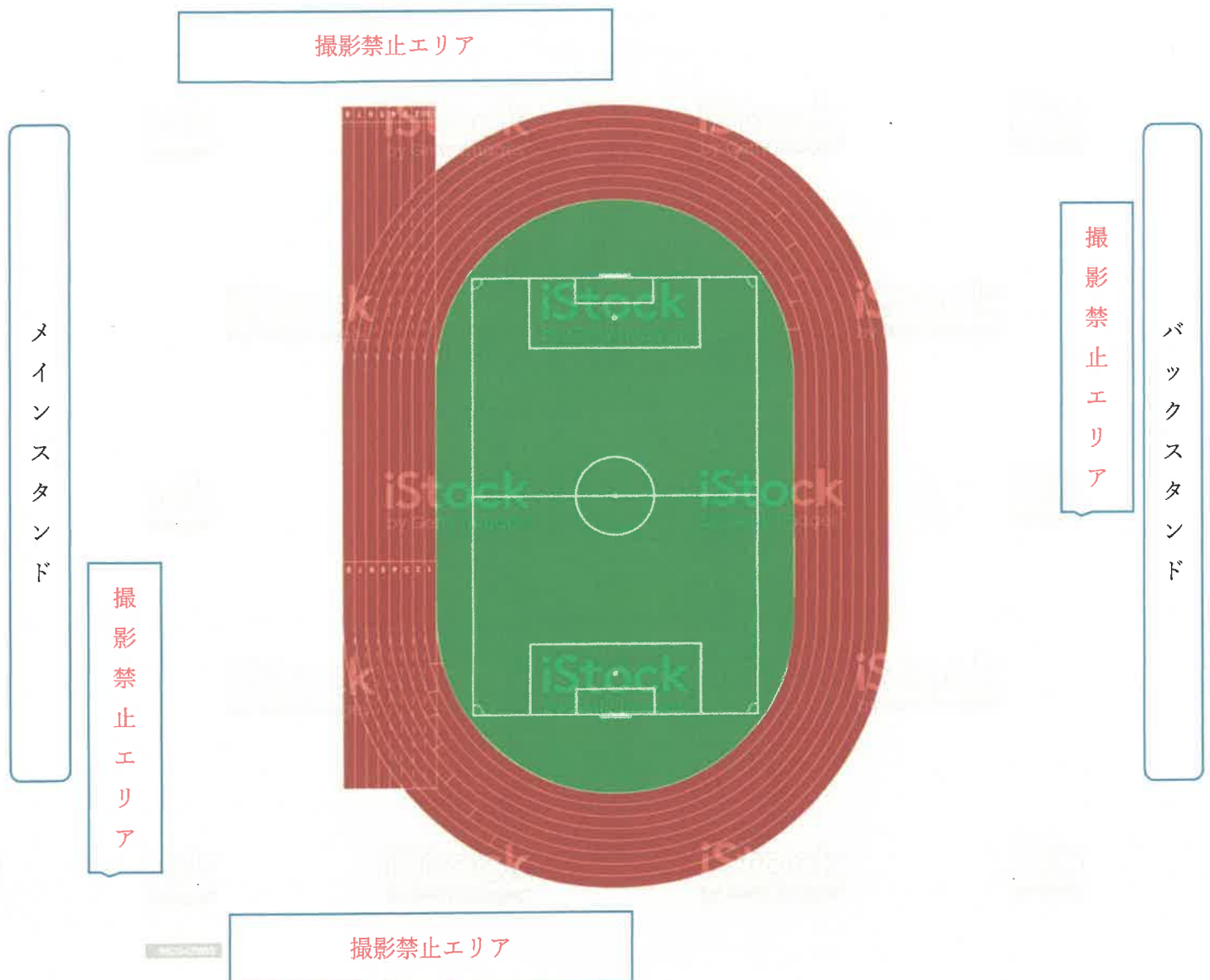
【承認された靴のリスト】 ⇒

※日本陸連HPからアクセスできます

種 目	靴底の最大の厚さ	要件・備考
フィールド種目 (三段跳を除く)	2 0 m m	三段跳を除く全てのフィールド種目に適用。 全フィールド種目で、靴の前の部分の中心点の靴底の厚さは、踵の中心点の靴底の厚さを超えてはならない。
三段跳	2 5 m m	靴の前の部分の中心点の靴底の厚さは、踵の中心点の靴底の厚さを超えてはならない。
トラック種目 (ハードル種目を含み、800m 未満の種目)	2 0 m m	リレーにおいては、各走者が走る距離に応じて適用する。
トラック種目 (障害物競争を含み、800m 以上の種目)	2 5 m m	リレーにおいては、各走者が走る距離に応じて適用する。競技場内で行う競歩競技の靴底の最大の厚さは、道路競技と同じとする。
道路競技 (競走・競歩)	4 0 m m	

【競技場撮影禁止エリア】

- ・トラック種目のスタート時および準備動作中→前方・後方からの撮影
- ・トラック種目のフィニッシュ時→前方からの撮影
- ・走高跳→正面（クリアランス動作）からの撮影
- ・棒高跳、走幅跳、三段跳→マットならびに砂場前方および助走後方からの撮影
- ・砲丸投→競技者正面からの撮影



※大会本部から許可を得た者以外の一瞬レフや望遠レンズを使用しての撮影、2階席からの撮影は禁止とします

※スマホ・携帯での撮影は3階席からお願いします